

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年 月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:			
指導医師:			
投与開始予定日:	年	月	日
投与終了日:	年	月	日

病名	骨髄異形成症候群
治療法	ビダーザ単独療法

	1
抗癌剤・商品名	ビダーザ
規格	100mg
一般名	アザシチジン
一日投与量(規定)	75mg/m ²
患者情報から算出した 一日投与量	112.58 mg
実際の投与量	110 mg
	73.3 mg/m²
投与日	day1-7
1クール期間	28日間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	骨髄異形成症候群
推奨 経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.妊娠又は妊娠している可能性のある婦人
中止基準	投与前の好中球数:1000/mm ³ 未満、血小板数:50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●ビダーザ</p> <p>重大 1.骨髄抑制(白血球減少84.9%、好中球減少88.7%、血小板減少86.8%) 2.感染症(56.6%) 3.出血(頻度不明)、 4.間質性肺疾患(頻度不明)、5.心障害(心房細動3.8%、心不全1.9%)、6.ショック、アナフィラキシー様症状(頻度不明) 7.肝機能障害、黄疸 8.腎不全(1.9%)、腎尿細管性アシドーシス(頻度不明) 9.低血圧(頻度不明)</p> <p>その他 ヘモグロビン減少(73.6%)、ヘマトクリット減少(60.4%)、便秘(69.8%)、注射部位反応(39.6%)</p>
備考	

ビダーザ単独療法 観察記録

所要時間: 1時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師: ビダーザ(mg) 一般名(アザシチジン)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の 薬剤の変更・追加
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与 開始時間
投与指示	本体	側管		
	生食100mL		1時間かけて点滴 【100mL/h】	
		生食100mL +ラモセトロン1A +デカドロン 0 A	30分かけて点滴 【200mL/h】	
		生食50mL+ビダーザ ※注射用水で溶解 ※薬剤調製後1時間以内に 投与完了すること	10分かけて点滴 【 mL/h】 ※ルート内も本体接続部まで 投与すること	
本体終了後除去				